

英国ロイヤル・オペラ・ハウス シネマシーズン2023/24

選りすぐられたバレエとオペラから目が離せない!

バレエは、世界のトップダンサー&日本出身ダンサーたちの活躍も楽しみな新シーズン。
オペラは、音楽監督として長年愛されてきたアントニオ・パッパーノ最後のシーズン!

シネマシーズンでは世界最高クラスのバレエとオペラの舞台を、舞台裏でのインタビューや特別映像を交えて、映画館の大スクリーンと迫力ある音響でお楽しみいただけます。ライブでの観劇とは一味違う新たな体験を、今シーズンもお届けいたします。

● ロイヤル・バレエ



愛と欲望渦巻く運命を描く最も悲劇的で破滅的なドラマティック・バレエの最高峰

4月5日(金)~4月11日(木)

「マノン」Manon

【音楽】 ジュール・マスネ
【振付】 ケネス・マクミラン
【出演】 ナタリア・オシボワ、リース・クラーク、
ギャリー・エイヴィス、マヤラ・マグリ 他

高い演劇性を誇るロイヤル・バレエのドラマティック・バレエの中でも最高峰と呼ばれる「マノン」。愛もお金も欲しい魔性の美少女マノンと、彼女に翻弄される神学生デ・グリュウ。パリの退廃的な裏社交界から、流刑地ミシシッピの沼地へと流れて行く中で、愛の本質をようやくつかむ二人だったが…。



ナタリア・オシボワ

リース・クラーク



ギャリー・エイヴィス

マヤラ・マグリ

©2024 ROH. Photographed by Andrej Uspenski ©2014 ROH. Ph by Alice Pennefather ©Royal Opera House 2024

● ロイヤル・バレエ



鮮烈で壮麗な愛の物語をロイヤル・バレエならではの高い演劇性で創り上げる

6月14日(金)~6月20日(木)

「白鳥の湖」Swan Lake

【音楽】 ビョートル・イリイチ・チャイコフスキー 【振付】 リアム・スカーレット
【出演】 ヤスミン・ナグディ、マシュー・ボール 他

夭折の天才振付家リアム・スカーレットが重厚に、ドラマチックに仕上げた傑作。ロイヤル・バレエならではの高い演劇性や独自の設定、絢爛たる舞台美術、そしてチャイコフスキーの不朽の旋律。32回転のグランフェッテに代表される超絶技巧や白鳥たちが一糸乱れず舞う湖群の場面などバレエ団の総力を注ぎ込んだ渾身の舞台。



ヤスミン・ナグディ

マシュー・ボール

©2022 ROH. Photographed by Tristram Kenton ©2020 ROH. Photographed by Helen Maybanks © Royal Opera House 2024

英国ロイヤル・オペラ・ハウスとは

ロンドンのコヴェント・ガーデンにある4階建ての円形観客席を有する世界最高のレベルを誇る名門歌劇場。席数は2256席。1732年設立以来、約300年にわたり英国におけるオペラとバレエの発展の中心的存在として歴史を刻んできました。ここを本拠地としているのが、ロイヤル・オペラとロイヤル・バレエ団、そしてロイヤル・オペラ・ハウス管弦楽団です。

● ロイヤル・オペラ



オペラ界の女王アスミック・グレゴリアンが悲劇のヒロインを熱演

6月7日(金)~6月13日(木)

「蝶々夫人」Madama Butterfly

【音楽】 ジャコモ・プッチーニ 【指揮】 ケヴィン・ジョン・エドゥセイ
【出演】 アスミック・グレゴリアン、ジョシュア・ゲレロ 他

蝶々さんを演じるのは圧倒的な歌唱力と演技力、その美貌で世界を席巻するソプラノ、アスミック・グレゴリアン。2003年に初演されたモッシュー・ライザー&パトリス・コーリエ演出プロダクションに、より日本人らしい所作を取り入れた2022年改訂版の再演。

©2022 Yasuko Kageyama

● ロイヤル・オペラ



鬼オミキレットが世界一有名なファム・ファタルを新演出

9月6日(金)~9月12日(木)

「カルメン」Carmen

【音楽】 ジョルジュ・ビゼー 【指揮】 アントネッロ・マナコルダ
【出演】 アイグル・アクメチーナ、ビョートル・ベチャフ 他

イタリアの鬼オダミアノ・ミキレットの新演出のもと、コロラトゥーラ・メソソプラノの珍しい声を持ち、いま最も期待されるアイグル・アクメチーナがカルメンを熱演。マラー・チェンバー・オーケストラ初代コンサートマスターのアントネッロ・マナコルダのオペラ指揮者としての姿にも注目。

©Lera Nurgalieva

● ロイヤル・オペラ



ヨナス・カウフマンが演じるフランス革命に翻弄された詩人

9月20日(金)~9月26日(木)

「アンドレア・シェニエ」Andréa Chénier

【音楽】 ウンベルト・ジョルダーノ 【指揮】 アントニオ・パッパーノ
【出演】 ヨナス・カウフマン、ソンドラ・ラドヴァノフスキー 他

現代最高のテノール、ヨナス・カウフマンが仏革命期に実在した詩人を演じ、アントニオ・パッパーノがロイヤル・オペラ・ハウス音楽監督としての最後のステージに華を添える。2015年初演のデイヴィッド・マクヴィーガー演出プロダクションで「グランドオペラ」の魅力を堪能したい。

©2015 ROH. Ph by Bill Cooper

出演者等は変更になる場合もございます。最新情報は公式HP・SNSでご確認ください。

一般: ¥3,700 学生: ¥2,500 (税込)

royaloperahousecinema.jp

royaloperahouse.jp

rohcinemaseason tohotowa.co.jp/roh

記給: 東宝東和

映画館の扉を開けるとそこは、
バレエとオペラの
魔法の空間。



ロイヤル・バレエ
「マノン」
2024年4月5日(金)～4月11日(木)
Manon

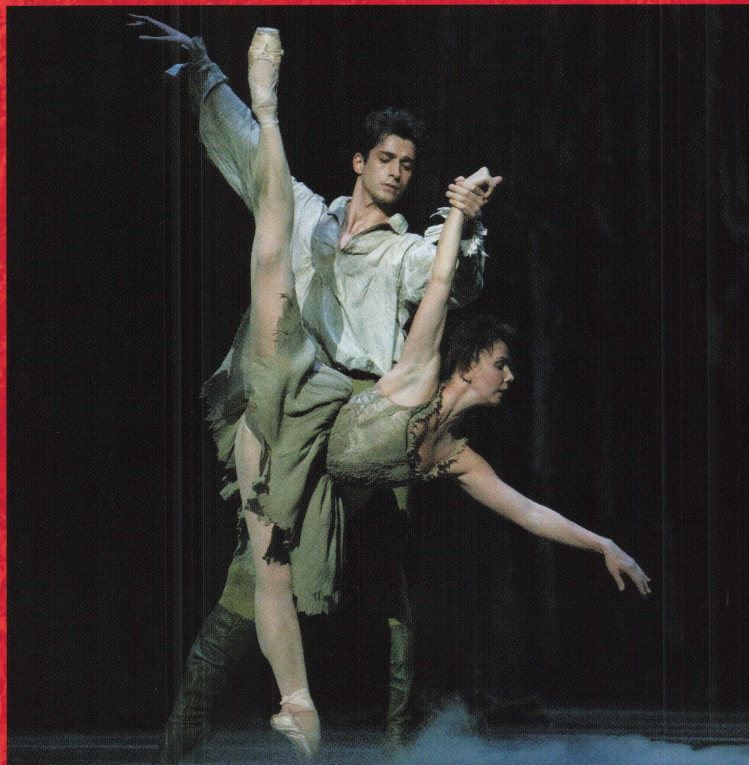
ロイヤル・オペラ
「蝶々夫人」
2024年6月7日(金)～6月13日(木)
Madama Butterfly

ロイヤル・バレエ
「白鳥の湖」
2024年6月14日(金)～6月20日(木)
Swan Lake

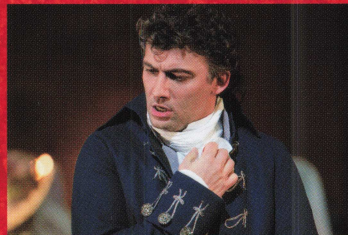
ロイヤル・オペラ
「カルメン」
2024年9月6日(金)～9月12日(木)
Carmen

ロイヤル・オペラ
「アンドレア・シェニエ」
2024年9月20日(金)～9月26日(木)
Andrea Chenier

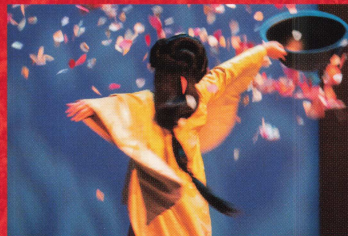
ロイヤル・バレエ 「白鳥の湖」 ©2022 ROH. Photographed by Tristram Kenton



ロイヤル・バレエ 「マノン」 ©2024 ROH. Photographed by Andrej Uspenski



ロイヤル・オペラ 「アンドレア・シェニエ」 ©2015. Photograph by Bill Cooper



ロイヤル・オペラ 「蝶々夫人」 ©2022 Tristram Kenton



ロイヤル・オペラ 「カルメン」 ©2023 Sebastian Nevols